

じゅぎょう
授業プラン

かんじ ぼけ がく にゅう もん
漢字の化学入門

(2023年5月版)

プラン作成

淀井 泉 (〈漢字の化学入門〉原案, 第一部)

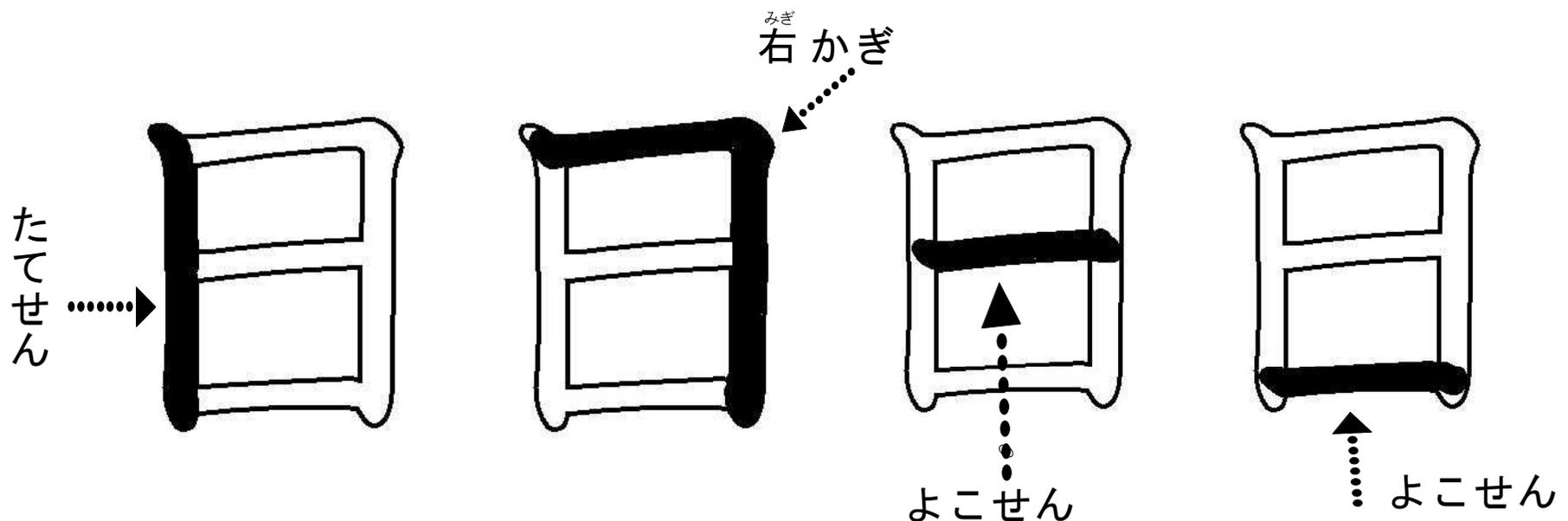
西岡明信 (第二部, 第三部)

西尾晴美 (デジタル版)

第1部 漢字と画

漢字をつくっている〈ひとつづき〉(一筆)の線や点のことを「画」と言います。

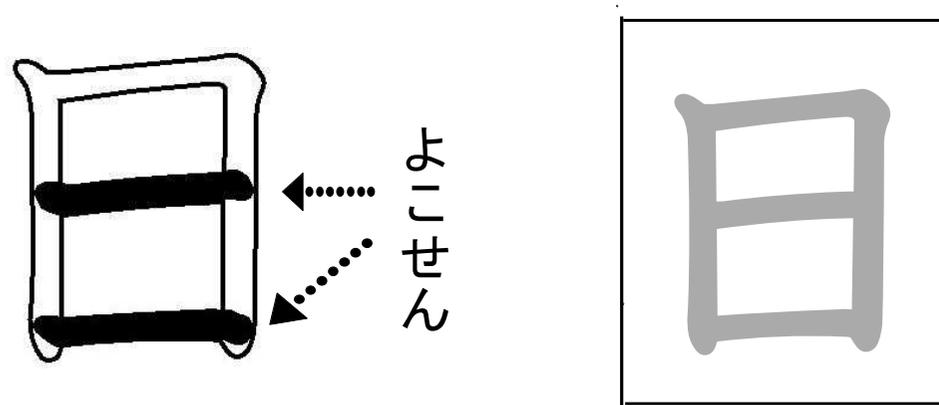
たとえば「日」という漢字は、下の図のように〈たてせん〉〈右かぎ〉〈よこせん〉〈よこせん〉という4つの「画」(4画)の組み合わせでできています。



1. よこせん

【作業1】

「日」の〈よこせん〉のところをなぞってみましょう。



【質問1】

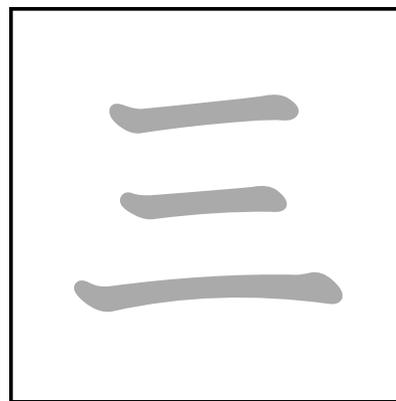
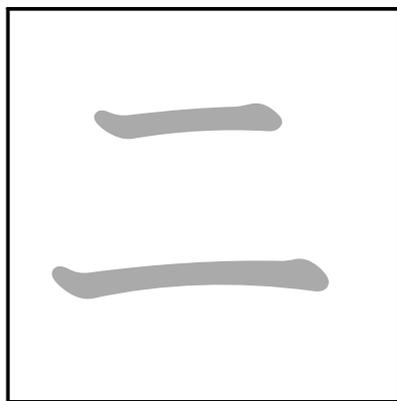
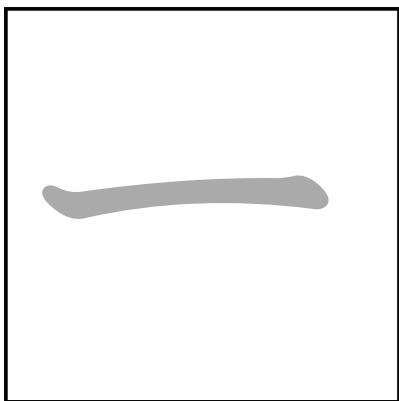


〈よこせん〉の画だけを組み合わせでできている漢字はあるでしょうか。

そんな漢字がうかんだ人はおしえてください。

〈よこせん〉の画^{かく}だけを組^くみ合^あわせてで^でできている漢^{かん}字^じは
「二^に」と「三^{さん}」です。

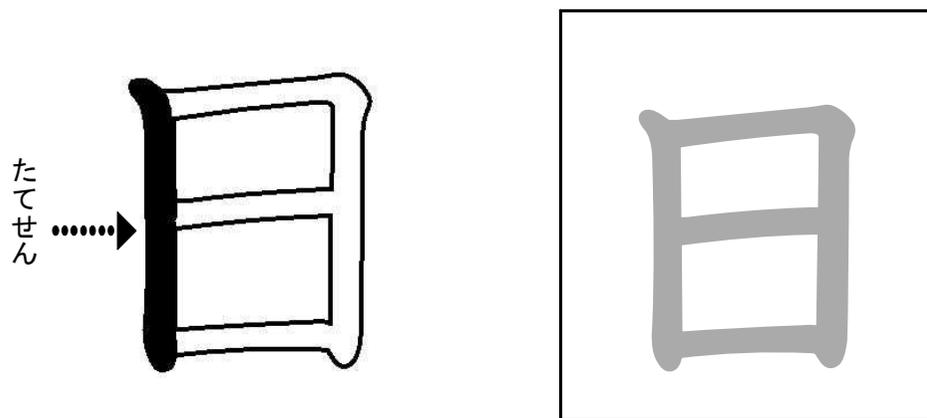
また、〈よこせん〉の画^{かく}だけでできている漢^{かん}字^じは「一^{いち}」です。



2. たてせん

【作業^{さぎょう}2】

「日」の〈たてせん〉のところをなぞってみましょう。



【質問^{しつもん}2】



それでは、〈よこせん〉と〈たてせん〉の画^{かく}だけを組^くみ合^あわせて
できている漢^{かんじ}字^じはあるでしょうか。

そんな漢^{かんじ}字^じがうかんだ人^{ひと}はおしえてください。

^{さぎょう}
【作業3】

〈よこせん〉と〈たてせん〉の画^{かく}だけを組^くみ合^あわせて
できている漢^{かん}字^じには、次のようなものがあります。

十，上，土，士
王，正，工，止

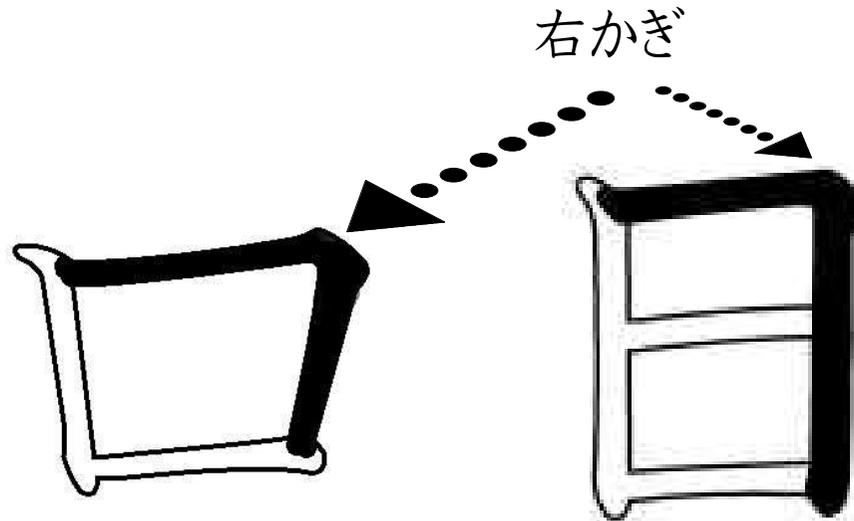
^{した} 次^{ひょう}の表からみつけて、○をつけましょう。

火	十	文	上	八
土	休	金	礼	士
化	本	王	女	正
糸	工	池	天	力
九	左	止	子	夕

ほか 他にも「かく画」には、いろいろな種類しゅるいがあります。
「かく画」は、長い間なが漢字あいだを使っていくなかで、多くおほの人ひとによってかんが考え出されたものです。
いま今から、いろいろな「かく画」についてがく学習しゅうしましょう。

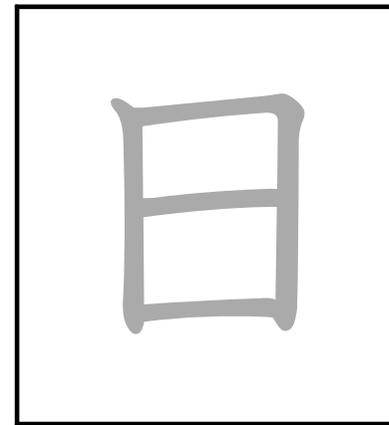
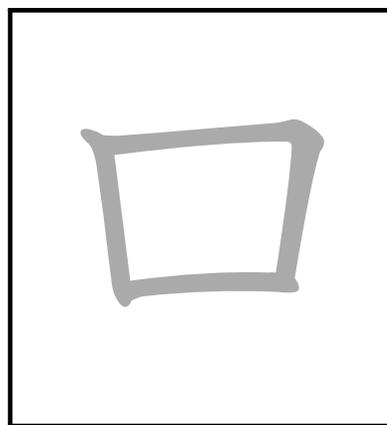
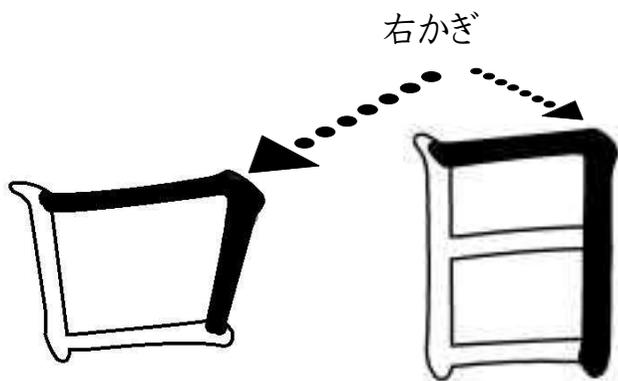
3. 右かぎ^{みぎ}

「口」や「日」という漢字^{かんじ}には、次のように〈右かぎ〉という画^{かく}があります。「〈よこせん〉と〈たてせん〉を^{つぎ}続けて^か書く」ので、この画^{かく}は〈よこせん〉でも〈たてせん〉でもなく、〈右かぎ〉という^{なまえ}名前^よで呼ばれています。

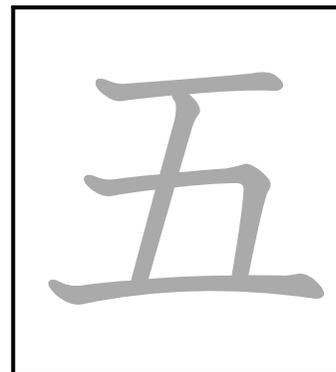
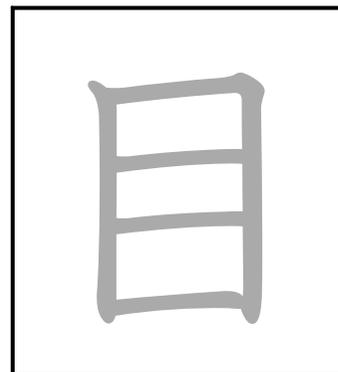
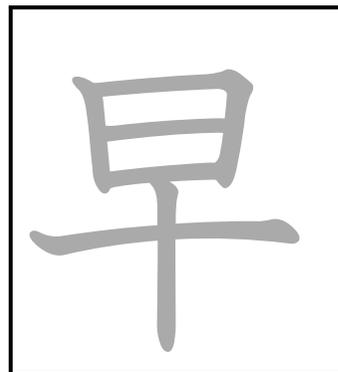
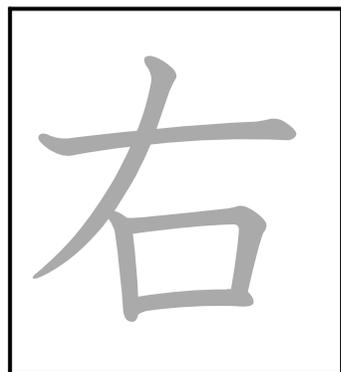


さぎょう
【作業4】

「口」や「日」の〈右かぎ〉のところをなぞってみましょう。

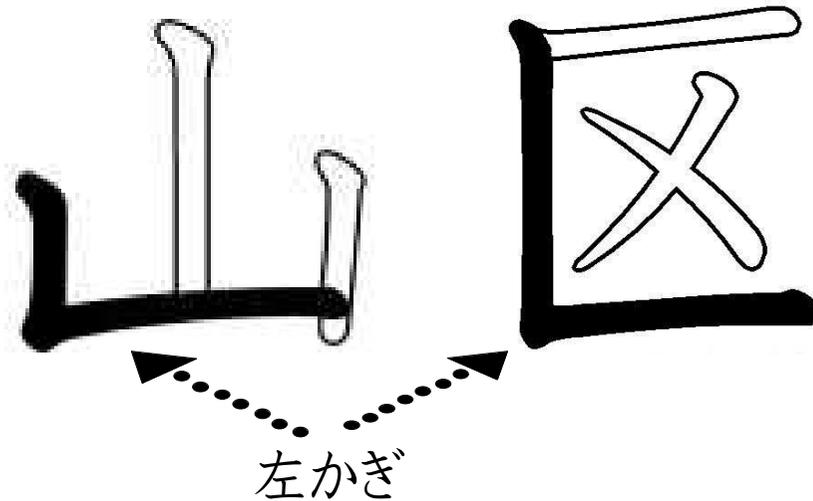


つぎ
次の4つの漢字のなかから〈右かぎ〉のところを見つけて
かんじ
なぞってみましょう。
みぎ
み



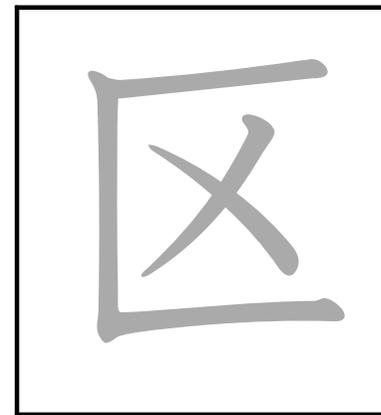
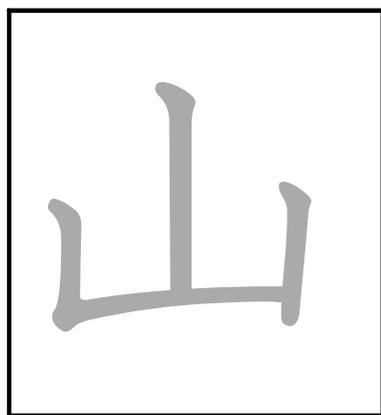
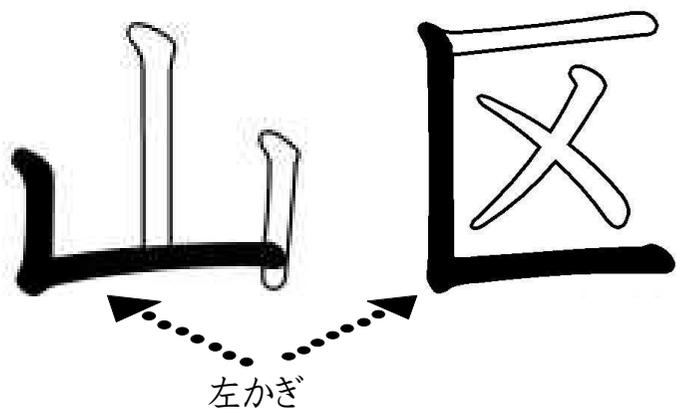
4. 左かぎ^{ひだり}

「山^{やま}」や「区^く」という漢字^{かんじ}には、次のように^{つぎ}く左かぎ^{ひだり}という画^{かく}があります。

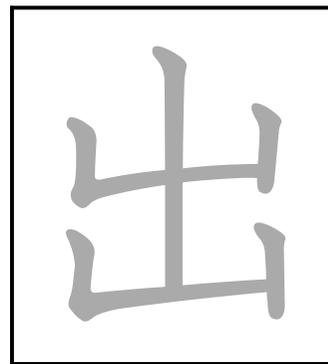
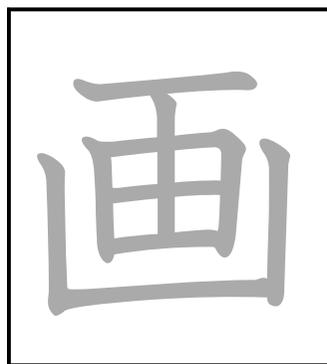
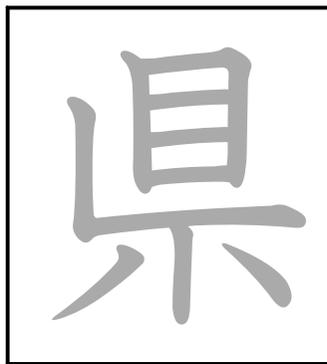
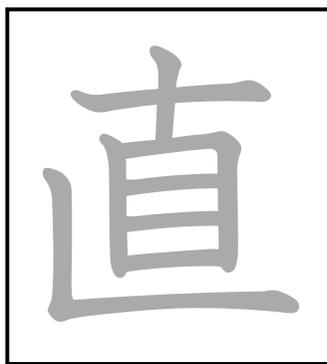


^{さぎょう}
【作業5】

「山」や「区」の^く左かぎ^{ひだり}の^{ところ}をなぞってみましょう。



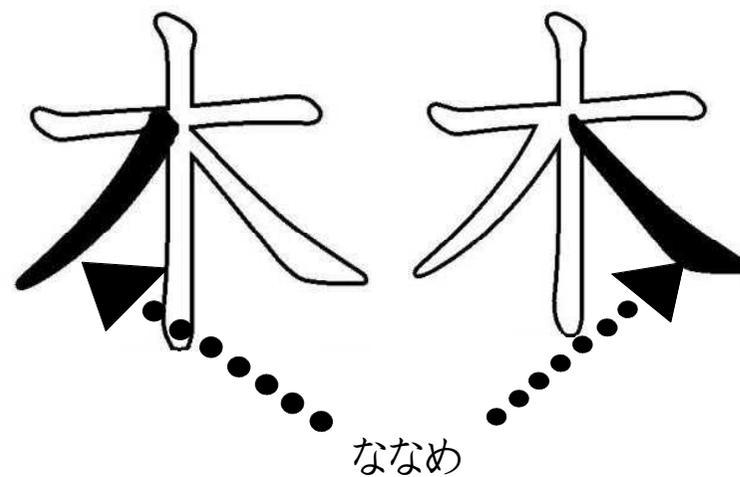
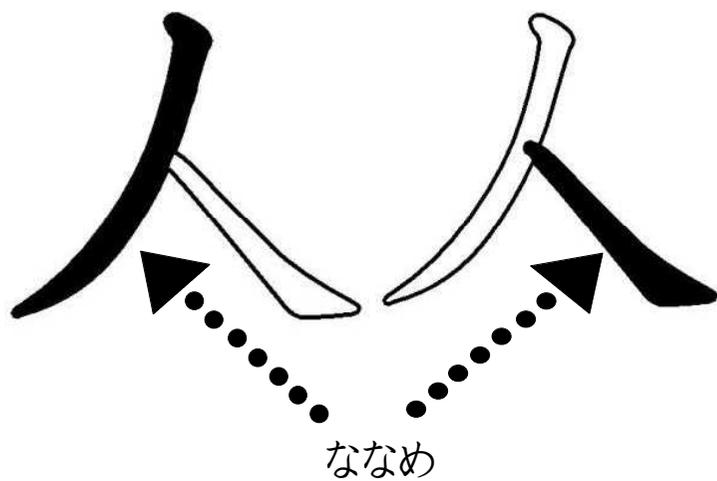
次の4つの漢字^{かんじ}のなかから^{つぎ}左かぎ^{ひだり}の^{ところ}を^み見つけてなぞってみましょう。



(2つあります)

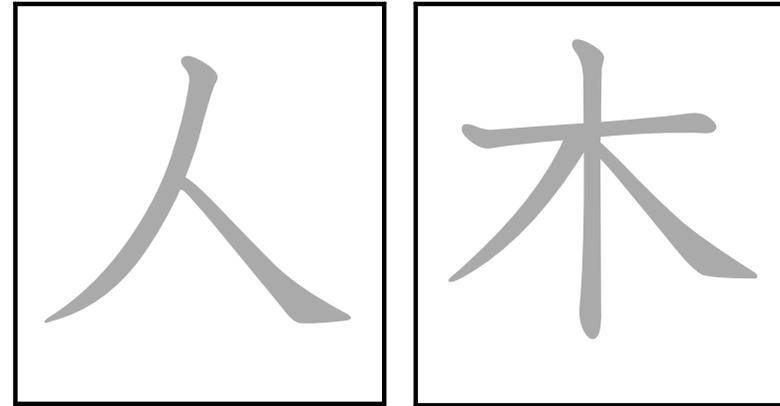
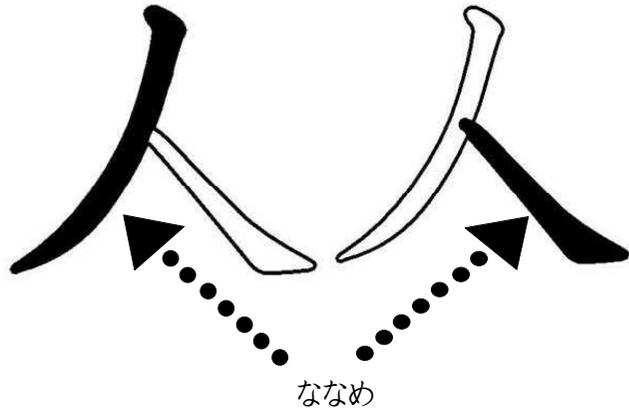
5. ななめ

「人」や「木」という漢字のなかには、次のように〈ななめ〉の画があります。

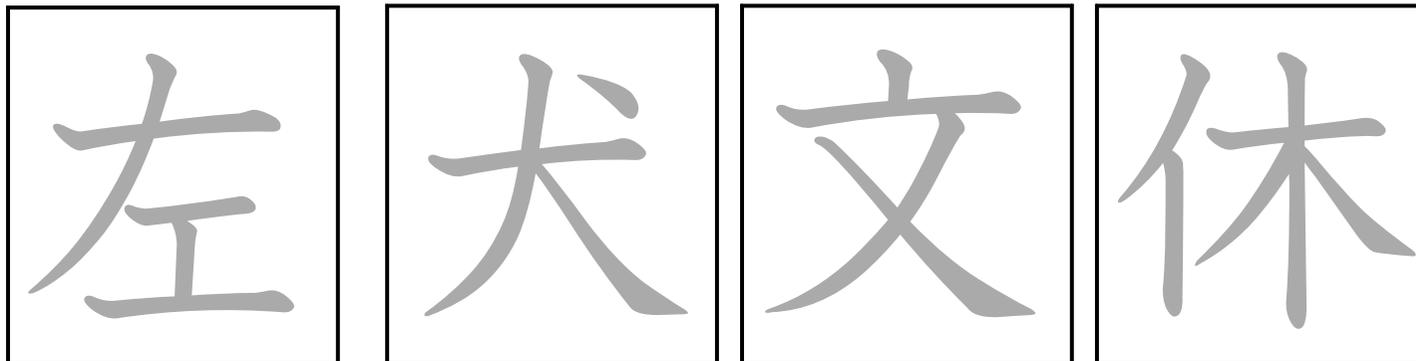


^{さぎょう}
【作業6】

「人」や「木」の〈ななめ〉のところをなぞってみましょう。

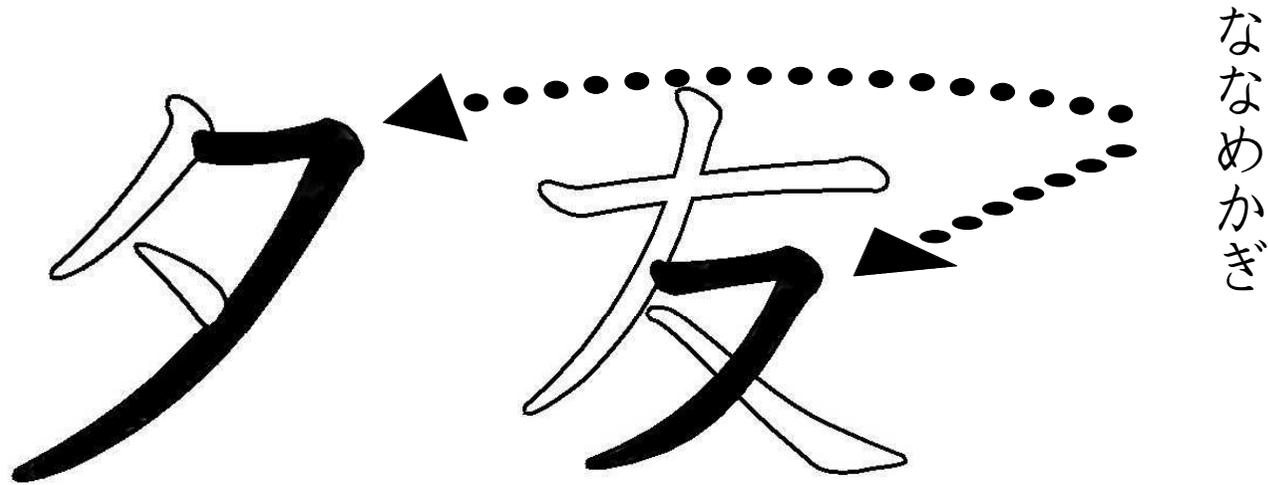


次の4つの漢字のなかから〈ななめ〉のところを^{つぎ}見つけて^{かんじ}なぞってみましょう。^み



6. ななめかぎ

「^{ゆう}夕」と「^{とも}友」という漢字^{かんじ}には、^{つぎ}次のように〈ななめかぎ〉という^{かく}画があります。

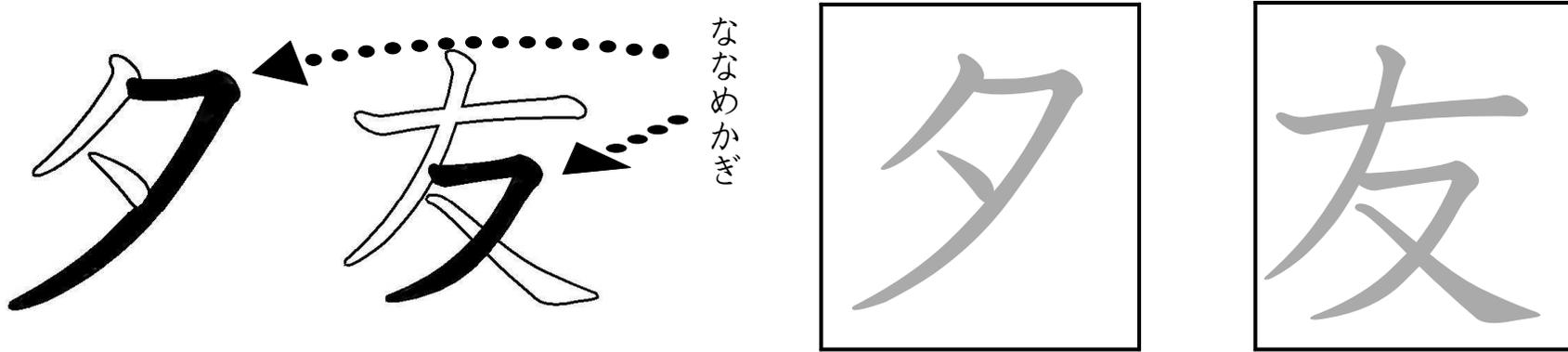


ななめかぎ

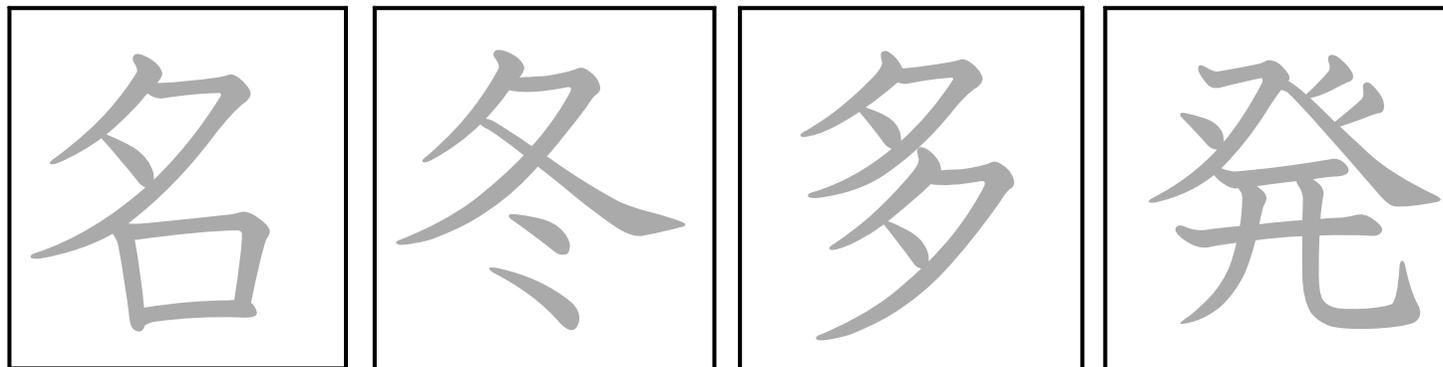
さぎょう

【作業7】

「夕」や「友」の〈ななめかぎ〉のところをなぞってみましょう。



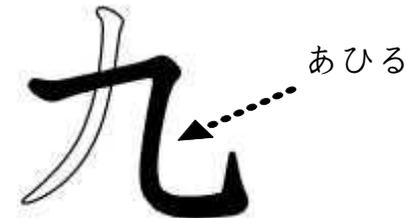
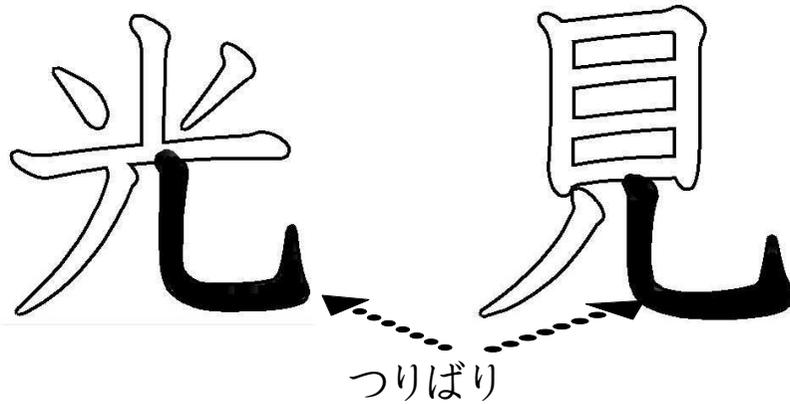
次の4つの漢字のなかから、〈ななめかぎ〉のところをみつけてなぞってみましょう。



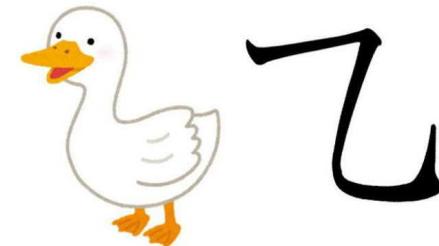
(2つあります)

7. つりばり

「^{ひかり}光」や「^{みる}見」という漢字には、次のように〈^{かんじ}つりばり〉という^{かく}画があります。

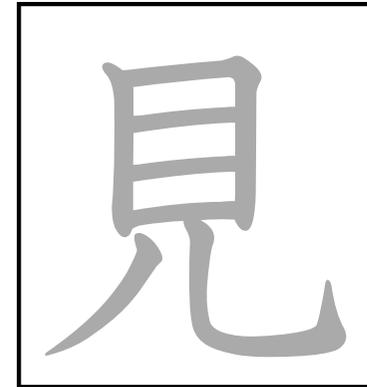
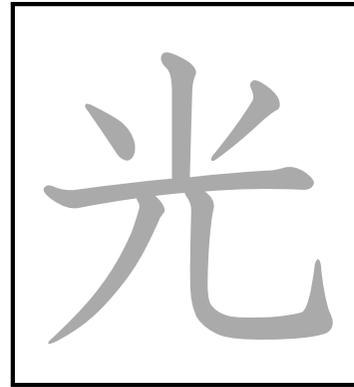
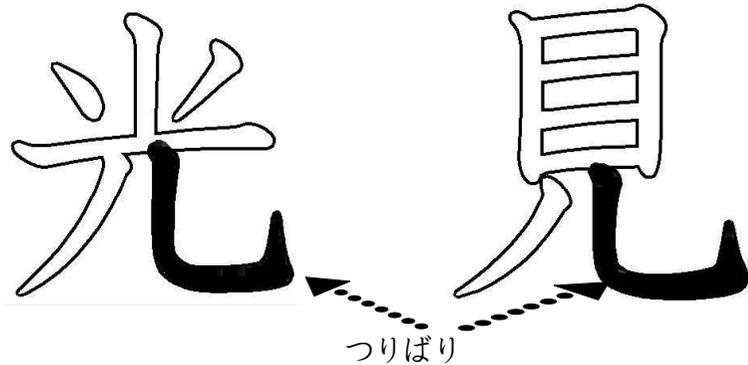


「^{かんじ}九」という漢字の2画目は、^{かくめ}〈あひる〉と似ていますが、どこがちがうかわかりますか。このプリントでは、^{くべつ}〈つりばり〉と区別することにします。^{どうぶつ}動物のアヒルの形にみえませんか？

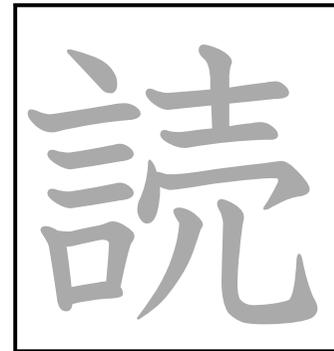
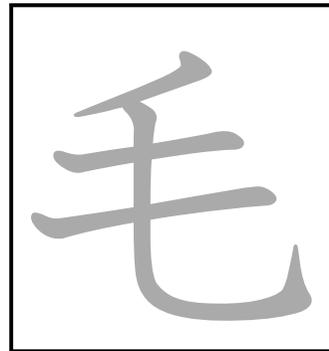
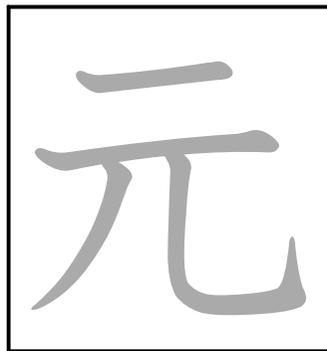


さぎょう
【作業8】

ひかり みる
「光」や「見」の〈つりばり〉のところをなぞってみましょう。



つぎ かんじ み
次の4つの漢字のなかから〈つりばり〉のところを見つけて
なぞってみましょう。



漢字と画のお話

今、日本で使われている漢字は何文字くらいあるのでしょうか。

100 文字？ 500 文字？ 1000 文字？ 1,0000 文字？

もっとたくさん？

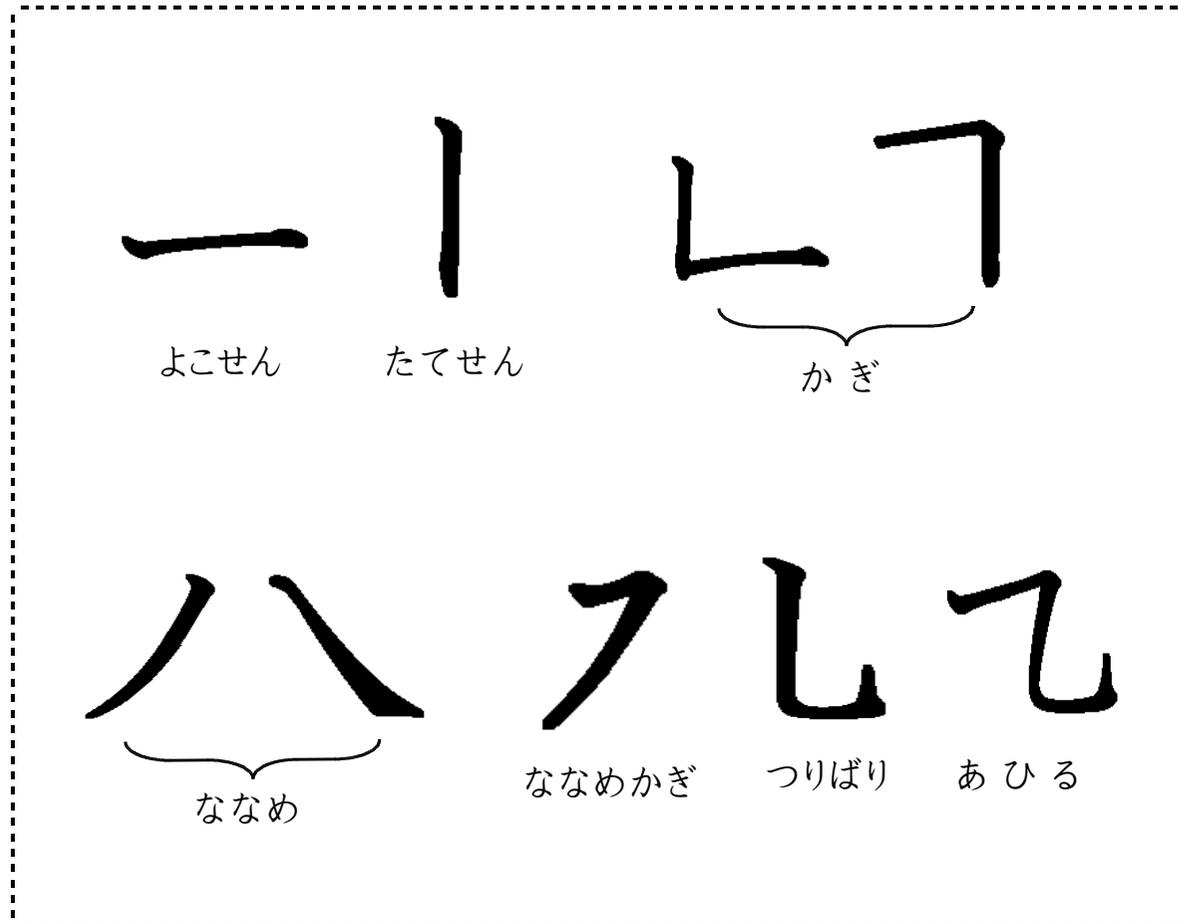


新聞や本など、日常生活でよく使われる漢字は、3000文字ほどあります。

さらに、日常生活ではあまり使われていない漢字もふくめると、漢字は 5,0000 文字以上あるともいわれています。

それでは、5,0000 ^{もじ}文字もあるといわれている ^{かんじ}漢字を
作っている「^{つく}画」は何種類くらいあると思いますか。

これまでの ^{がくしゅう}学習で ^で出てきた「^{かく}画」



漢字とくらべて「画」はうんと少ないです。

以下のように代表的な画を、わずか 11 のグループにまとめた人もいます。

- ① よこ ② たて ③ ななめ ④ かぎ ⑤ ななめかぎ ⑥ てん

一	丨	ノ	フ	フ	丶
一	丿	㇇	㇇	㇇	、
		㇇	フ		

- ⑦ てかぎ ⑧ つりばり ⑨ くのじ ⑩ あひる ⑪ かぎがさね

㇇	㇇	㇇	㇇	㇇
	㇇	㇇	㇇	㇇

1970 年代の中頃、科学教育者の板倉聖宣さんは、漢字のもとになっている画を「字素」と名付けました。

※「字素」という名前は、物質のもとである〈素粒子〉からきています。〈漢字のもと〉なので「字素」というわけです。

板倉さんは、「漢字のもとになる字素はいったいどれくらいあるのだろう」と、『漢和辞典』をつかって調べました。

下の表は、板倉さんが発表した「字素」で、全部で 37 種類あります。

ノ (河・持・羽)	ㄣ (川・帰・成)	ㄥ (礼・毛・兄)	ㄣ (及・吸・建)	丨 (中・十・斤)	し (亡・七・世)
一 (二・木・王)	ノ (竹・矢・学)	レ (民・衣・氏)	一 (耳・虫・非)	ノ (人・倉・少)	ㄣ (心・必・忘)
一 (延・進・走)	フ (口・田・弓)	く (糸・女・災)	フ (宀・欠・写)	一 (系・愛・化)	厶 (公・糸・広)
、 (刈・区・双)	フ (カ・馬・方)	ㄣ (呉・誤・娛)	ㄣ (入・倉・公)	冂 (岡・門・羽)	ㄣ (弓・与・巧)
ㄣ (手・猫・子)	フ (子・防・予)	乙 (乞・迄・乾)	ㄣ (戈・代・式)	コ (卵・印・命)	乙 (九・風・飛)
丨 (木・下・日)	ㄣ (区・直・画)	ㄣ (凹・凸)	丨 (了・事・水)	フ (夕・発・又)	ㄣ (乃・秀)

、、、 (点のいろいろ——黒・鳥・貝・宇
六・犬・尽・飛・発・盡)

(『授業科学研究 第 8 集』(仮説社) 168 ペ)

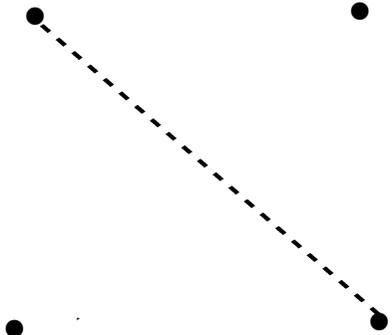
たったこれだけの「画」を組み合わせるだけで、5,0000 文字以上の漢字がつくれてしまうのです。

【研究問題】

次の漢字はどんな「画」からできているでしょうか。
あてはまるものを線をつないでみましょう。

(1)

正



(2)

化

(3)

文

(4)

山

(5)

辺

① たて	丨
② かぎ	└
③ たて	丨

① よこ	一
② たて	丨
③ よこ	一
④ たて	丨
⑤ よこ	一

① ななめ	ノ
② たて	丨
③ ななめ	ノ
④ つりばり	し

① かぎ	フ
② ななめ	ノ
③ てん	、
④ かぎがさね	マ
⑤ ななめ	ノ

① てん	、
② よこ	一
③ ななめ	ノ
④ ななめ	ノ

おまけのお話 はなし ～たくさんの画かくを使った漢字かんじ～

日常生活にちじょうせいかつの中でよく使われている漢字なかの中で、一番つかたくさんの画かんじを使っている漢字なかは「鬱いちばん」です。「鬱かく」という漢字かんじは、29 個この画かくを組み合わせくせてできています。あ

しかし、日常生活にちじょうであまり使われていない漢字せいかつなら、もっと多くの画つかからできている漢字かんじはたくさんあります。かんじ

その一つに**邇**という漢字があります。「びゃん」と読み、中国の料理「ビャンビャン麺」(**邇邇**麺)という食べ物に使われている漢字です。

邇という漢字は 57 個の画が組み合わさってできています。とても複雑な漢字ですが、分解すると単純な画の組み合わせでできています。



ウィキペディア (ビャンビャン麺) より



尾形邦子さん作成の〈漢字の素粒子と原子〉（月刊『たのしい授業』1983年11月号「漢字の化学入門」初出）を、漢字をあまり知らない低学年や漢字が苦手な特別支援学級・学校の子どもたちにも、たのしく学んでもらいたいと願って作成したプラン（案）です。

第一部、第二部は〈漢字の素粒子と原子〉（尾形邦子・千葉）、第三部は〈かんじかくもん〉（森下知昭・群馬）の原案を元にして作成させていただきました。

書かなくても漢字の見方を学べる画期的なプランとして、少しずつ広がっています。

第1部「漢字と画」 第2部「漢字の分解」 第3部「漢字と部首」 という構成です。

今回は、第1部「漢字と画」のデジタル版を公開資料とします。

プランを見て、授業をしてみたい、続きを知りたい、ねらいなど詳しいことをもっと知りたいと思われた方は、以下（西尾 晴美）までお問い合わせください。

プランの最新版や資料をお送りいたします。

※〈漢字の化学入門〉についてのお問い合わせ

西尾 晴美 メールアドレス (nishio@kawatano.echo.jp)